

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	宮崎学園短期大学
設置者名	学校法人宮崎学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
	保育科	夜・通信	0	0	18	18	7	
	現代ビジネス科 ビジネスコース	夜・通信		16	19	7		
	現代ビジネス科 医療事務・医療秘書コース	夜・通信		3	23	26	7	
		夜・通信						
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

本学ホームページ「情報公開 実務家教員担当科目一覧」 <a href="https://www.mgjc.ac.jp/burger_editor/burger_editor/dl/295_MjkuMjAyMOW5tOW6puWun_WLmeWutuaVmeWToQ-D-.pdf">https://www.mgjc.ac.jp/burger_editor/burger_editor/dl/295_MjkuMjAyMOW5tOW6puWun_WLmeWutuaVmeWToQ-D-.pdf</a>
---

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	宮崎学園短期大学
設置者名	学校法人宮崎学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校法人宮崎学園ホームページ 「法人組織 役員・評議員名簿」 <a href="https://www.miyagaku.ed.jp/houjinhonbu/files/meibo.pdf">https://www.miyagaku.ed.jp/houjinhonbu/files/meibo.pdf</a>
---

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	元 宮崎市副市長	2017/8/19 ～ 2021/8/18	社会貢献
非常勤	宮崎大学特別学長補佐	2020/3/1 ～ 2021/8/18	社会貢献
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	宮崎学園短期大学
設置者名	学校法人宮崎学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>シラバス作成においては、教務部より全専任教員が参加する会議において、次の内容について必ず明記するよう、シラバス作成要領を配布し、説明を行う。その会議において、指導している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 授業科目基本情報 科目名・担当者・授業対象・開講時期・単位数・授業形態 科目コード</li> <li>(2) 授業目標</li> <li>(3) ディプロマ・ポリシーとの関わり</li> <li>(4) 評価指標</li> <li>(5) 授業内容</li> <li>(6) 授業外学修の具体的内容及び時間・指示</li> <li>(7) 授業時間数</li> <li>(8) オフィスアワー</li> <li>(9) 教科書・参考書</li> <li>(10) 課題に対するフィードバック</li> <li>(11) 成績評価方法</li> </ul> <p>非常勤教員については、シラバス作成要領を配布し、作成を依頼している。</p> <p>作成されたシラバスは、教務部に電子データで提出され、教務部内にて要件を満たしているかの確認を行い、不備等がある場合は修正を依頼する。完成したシラバスは、4月の入学時に行う新入生オリエンテーションで冊子を配布しているほか、毎年4月に本学ホームページにて閲覧できるようになっている。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>本学ホームページ「情報公開 シラバス」  <a href="https://www.digib.net/2021/S/2_22490_TS4/">https://www.digib.net/2021/S/2_22490_TS4/</a></p>

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

学修成果は、各授業シラバスに明記された成績評価の方法により評価される。単位認定の基準は、ディプロマ・ポリシーとの関連において当該科目が担う学修成果を最低基準としてシラバスに示してある。卒業認定については、教育課程に定める卒業に必要な授業科目の単位認定に基づく。

成績評価については、授業科目における課題や試験等をもとに、学修成果の獲得度を評価している。これらの評価は、最終的に、科目担当教員による成績評価（100点法）により判定され、学生へは5段階評価（秀・優・良・可・不可）で評価されたものを通知する他、GPによる成績評価によって得られたGPAも通知し、学期GPAが1.5未満の学生に対しては個別指導を行う。2学期連続して学期GPAが1.5未満の場合は、保証人（保護者等）同席での指導を行う。

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

本学では成績を「秀（90～100点、）優（80～89点）良（70～79点）可（60～69点）不可（59点以下）」で表し、加えて、GPによる成績評価も次のように行っている。

評価	100点満点での評価	GP（評価点）	評価基準
A	90点以上	4.0	到達目標を達成し、極めて優秀な成績をおさめている
B	80点～89点	3.0	到達目標を達成し、優秀な成績をおさめている
C	70点～79点	2.0	到達目標を十分達成している
D	60点～69点	1.0	到達目標を最低限達成している
F	59点以下	0	到達目標を達成していない

上記の方法で獲得したGPを基に、次の計算式によってGPAを算出する。

学期GPA =  $\frac{\text{（当該学期に評価を受けた科目のGP} \times \text{その科目の単位数）の総和}}{\text{当該学期の総履修登録単位数}}$

累積GPA =  $\frac{\text{（入学時からの評価を受けた科目のGP} \times \text{その科目の単位数）の総和}}{\text{入学時からの総履修登録単位数}}$

<p>学内で定めた成績評価ガイドラインに沿って公平・公正な成績評価を行い、上記の評価指標及び GPA 算出方法は、学生便覧及び本学ホームページで公表している。成績評価については5段階評価並びに GPA 評価の分布結果を本学ホームページにおいて公表している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>本学ホームページ 「情報公開 学習成果に係る評価及び卒業または修了の認定にあたっての基準」  <a href="https://www.mgjc.ac.jp/burger_editor/burger_editor/dl/298_MzAu5bG15L_u6KaP56iL77yI5a2m56eRKQ-D-.pdf">https://www.mgjc.ac.jp/burger_editor/burger_editor/dl/298_MzAu5bG15L_u6KaP56iL77yI5a2m56eRKQ-D-.pdf</a></p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本学の卒業の認定方針（学位授与の方針）は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>I 自他を大切にし、礼儀正しく行動できる。(礼節、人間尊重の精神)</li> <li>II 自己と環境をより良くできる。(勤労、問題解決力)</li> <li>III 適切に情報を集め、しっかり考え、それを分かりやすく説明できる。(リテラシー)</li> <li>IV 多様な人々とコミュニケーションをとり、協力できる。(協働力)</li> <li>V 大学で学ぶ専門的知識や技能を实际場面で活用できる。(実践力)</li> </ul> <p>この学位授与の方針は、学生便覧やポートフォリオに記載するとともに、本学ホームページで公表している。加えて、各学期終了時に、学生は学位授与の方針に沿って設定されたルーブリック指標を基に自己評価を行い、その到達度を定期的に確認している。</p> <p>また、本学では、学則第8条に定める科目及び単位（62単位以上かつ総合科目を含む一般教育科目14単位以上、専門教育科目48単位以上）を修得した者で、授業料完納が確認できたものについては、教授会の議を経て卒業を認定し、学位規程の定めによって、短期大学士の学位を授与する。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>本学ホームページ 「ディプロマ・ポリシー」  <a href="https://www.mgjc.ac.jp/outline/admission/#bge-diploma">https://www.mgjc.ac.jp/outline/admission/#bge-diploma</a></p>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	宮崎学園短期大学
設置者名	学校法人宮崎学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校法人宮崎学園ホームページ 「情報公開 決算の概要」 <a href="https://www.miyagaku.ed.jp/houjinhonbu/disclosure.html">https://www.miyagaku.ed.jp/houjinhonbu/disclosure.html</a>
収支計算書又は損益計算書	学校法人宮崎学園ホームページ 「情報公開 決算の概要」 <a href="https://www.miyagaku.ed.jp/houjinhonbu/disclosure.html">https://www.miyagaku.ed.jp/houjinhonbu/disclosure.html</a>
財産目録	学校法人宮崎学園ホームページ 「情報公開 財産目録」 <a href="https://www.miyagaku.ed.jp/houjinhonbu/disclosure.html">https://www.miyagaku.ed.jp/houjinhonbu/disclosure.html</a>
事業報告書	学校法人宮崎学園ホームページ 「情報公開 事業報告書の概要」 <a href="https://www.miyagaku.ed.jp/houjinhonbu/disclosure.html">https://www.miyagaku.ed.jp/houjinhonbu/disclosure.html</a>
監事による監査報告(書)	学校法人宮崎学園ホームページ 「情報公開 監査報告書」 <a href="https://www.miyagaku.ed.jp/houjinhonbu/disclosure.html">https://www.miyagaku.ed.jp/houjinhonbu/disclosure.html</a>

2. 事業計画 (任意記載事項)

単年度計画 (名称 : )	対象年度 : )
公表方法 :	
中長期計画 (名称 : )	対象年度 : )
公表方法 :	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法 : 本学ホームページ 「情報公開 自己点検・評価」 <a href="https://www.mgjc.ac.jp/burger_editor/burger_editor/dl/192_MjAxOV9rb2ppbnRlbmtlbG-D-.pdf">https://www.mgjc.ac.jp/burger_editor/burger_editor/dl/192_MjAxOV9rb2ppbnRlbmtlbG-D-.pdf</a>
---

(2) 認証評価の結果 (任意記載事項)

公表方法 : 本学ホームページ 「情報公開 大学機関別認証評価 (財団法人短期大学基準協会)」 <a href="https://www.mgjc.ac.jp/burger_editor/burger_editor/dl/278_a2lrYW5iZXR1MzA-d-.pdf">https://www.mgjc.ac.jp/burger_editor/burger_editor/dl/278_a2lrYW5iZXR1MzA-d-.pdf</a>
--